

太地

NO,291



日頃よりありがとうございます。3月も残り僅かとなりましたが、こちらは雪解けも進み、田んぼの雪もほとんど消えてきました。長かった今年の冬も、もう少しですね。

そして私共も、雪解けと共に令和8年産の米作りが始まろうとしています。今月下旬頃には種子の温湯消毒や育苗の床土作りを行う予定です。近年の物価高騰の中、農業資材や燃料など全てにおいて高騰していますが、これまで以上に堆肥や米ぬかなど、地域資源の有効活用に取り組みながら環境に優しく、気象変動に負けない栽培を目指します。また、今年も特別栽培米(農薬、化学肥料5割以上減)の申請を全銘柄致しました。8年産米も安全・安心で、おいしいお米作りに頑張りたいと思います。

関東の方では桜の開花が始まったそうですね。こちらはもう少し先になるかと思いますが、三寒四温の頃、また年度末で何かとお忙しい時期だと思しますのでお体崩されませんよう、どうぞご自愛ください。

令和8年3月18日 飯豊米ネットワーク あさの



3月は白鳥の北帰行の時期です。雪が解けた田んぼでは、落穂を食べている姿を目にします。沢山蓄えてシベリアへと帰って行く様子を見ると、春の訪れを感じますね。



先日、令和7年産米の食味ランキングが発表されました。山形県からは「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」が、最高位の特Aに選ばれました。獲得数は4年連続で全国トップという事でつや姫は15年連続、雪若丸も7年連続、いずれもデビューしてから連続して獲得しています。今後も米どころ日本1位を目指して頑張りたいと思います。